

AEE690156/AEE690157

安定器の取付けには電気工事の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

工事店様へ この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

安全に関するご注意

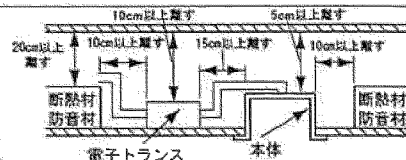


危険

- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
- 断熱材、防音材の上に電子トランスを置いた状態で使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
- 住宅の断熱施工天井には使用できません。



電源線は断熱材・防音材の上側にくるようにして下さい。



警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- トランスを改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- W数の異なる器具と組合せないでください。火災・感電の原因となります。

- 表示された電源電圧(定格電圧6%)・周波数以外の電源で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- トランスは、必ず天井内で横転・逆転しないように設置してください。壁付けや天井直付けはしないでください。火災・感電の原因となります。



注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、可燃性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。
- アンテナ線・アース線とは1m以上離してください。雑音の原因となります。

施工前の確認

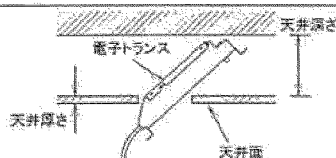
1. 部品重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保してください。
2. 取付ピッチ
3. 施工に関しては電気設備基準・内線規程に従って行ってください。



各部の名前と取付け方

1. 取付け前の確認

- 電子トランスの質量(0.2kg)に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。不備があると落下の原因となります。
- 器具の埋込み穴から電子トランスを挿入する場合、埋込み高さは下記の寸法が必要となりますのでご注意ください。



埋込穴	天井厚さ	天井深さ
φ50	25mmの場合	140mm以上
φ75		60mm以上
φ100		55mm以上

安定器の種類	適合ランプ	AEE690156			AEE690157	
		12Vランプ	消費電力	入力電流	消費電力	入力電流
ハロゲン電球用	12V 10W～75W (最大75Wまで) ※(調光器と接続する場合 20W～75W)	10W1灯時	9.7W	0.10A	9.2W	0.09A
		20W1灯時	20.4W	0.21A	19.3W	0.20A
		35W1灯時	34.9W	0.35A	33.1W	0.33A
		50W1灯時	48.5W	0.49A	46.0W	0.47A
		75W1灯時	69.2W	0.70A	65.8W	0.67A

2. 器具埋込穴、もしくは設置・点検口から電源線を引き出す。

3. 電源線を端子台の電源線差し込み穴に接続する。

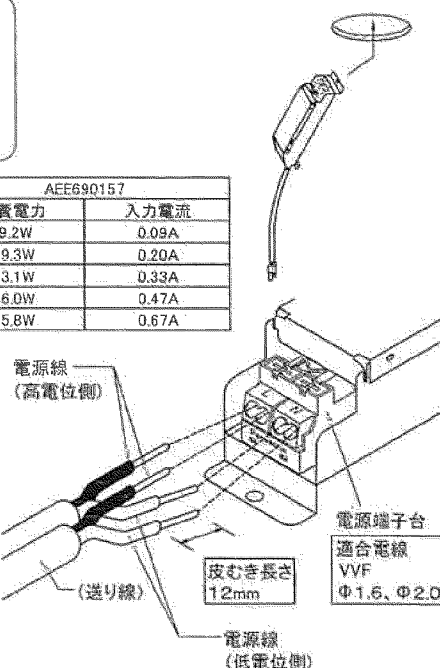
- 電源線は差し込み穴に確実に差し込んでください。
 - 挿入後、引っ張って抜けないことを確実にしてください。
 - 端子台の送り容量は15Aです。
- 接続が不完全な場合、容量オーバーした場合、漏電・火災の原因になります。
- 電源線を外す時は、はずしボタンをドライバー等で押して電源線を引き抜いてください。

4. 天井内で横転・逆転しないように設置する。

- 木ネジ等で器具を固定してください。
- 設置が不完全な場合、故障や火災の原因となります。

5. 電子トランス側コネクタを器具側コネクタに確実に差し込み接続する。

- 接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。

取扱説明
お客様へ この説明書は必ず保管してください。
安全に関するご注意
⚠ 警告

- トランスを改造しないでください。
火災・感電・落下の原因になります。
- 万一、煙が出たり変な臭いをするなどの異常状態のまま使用すると感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、電気工事に修理を依頼してください。

使用上のご注意

- ランプ交換時は必ず電源を切って実施してください。
- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は、トランスから1m以上離してご使用ください。
雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳器等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。
- 電源、電圧が変動したときランプがちらつくことがあります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご購入品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にならない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は
お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号) 電話  **0570-055123**
受付時間：9:00～17:30
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
FAX 072-986-5036

修理・アフターサービスのお問い合わせは
サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号) 電話  **0570-015123**
FAX  **0570-025123**
受付時間：9:00～17:30(年始2日を除く363日)
※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

- ナビダイヤルにかからない場合は、お客様相談室 ☎072-986-5081 にお電話願います。
- ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2008年3月現在)

愛情点検
★長年ご使用の照明器具の点検を！


ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

- スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
- プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
- プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
- こげくさい臭いがある。
- コードに傷や痛みが見られる。
- グローブ、セードなどにひびが見られる。



ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源スイ
ッチを切り、必ず販売店に点検、
修理を依頼してください。



安全に
関する
ご注意

- 照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
- 周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7